



ジャイロパイラーによる回転圧入状況

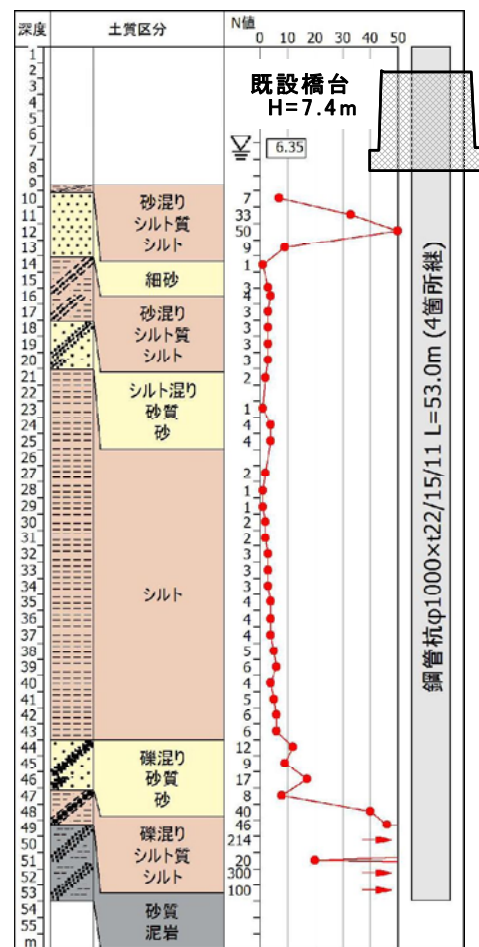


既設橋台先行削孔状況



先行削孔装置

工 事 名	新鶴見(信)・鶴見間江ヶ崎こ線橋新設その他工事(橋台部)
工 事 目 的	橋梁基礎杭
施 工 場 所	神奈川県 横浜市鶴見区江ヶ崎町
発 注 者	横浜市
元 請 業 者	鉄建・相鉄共同企業体
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	H23.3月 ~ H23.8月
施 工 機 械	ジャイロパイラー GRV1026(SP7), クラブルクレーンCB4-1
型 式 ・ 寸 法	鋼管杭φ1000×t22/15/11 L=21.0~53.0m N=54本(1~4箇所継)
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・JR横須賀線とJR貨物線に挟まれた限られたスペースで列車運行に影響を与えることが無く施工可能。 ・先端ビット付き鋼管杭を回転圧入することにより硬質地盤に施工が可能。 ・先行削孔装置により、撤去できない既設橋台(H=7.4m)を回転切削圧入。 ・回転圧入により振動、騒音が無い。



※50を超える場合は換算N値とする。